

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 7 週(2025/2/10~2/16) 感染症発生動向調査速報値 (2025/2/19 時点)】

定点医療機関※新規患者報告数： **121** 人、定点医療機関当たり **2.52** 人

※インフルエンザ/COVID-19定点 (小児科29定点、内科19定点)

(人/定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

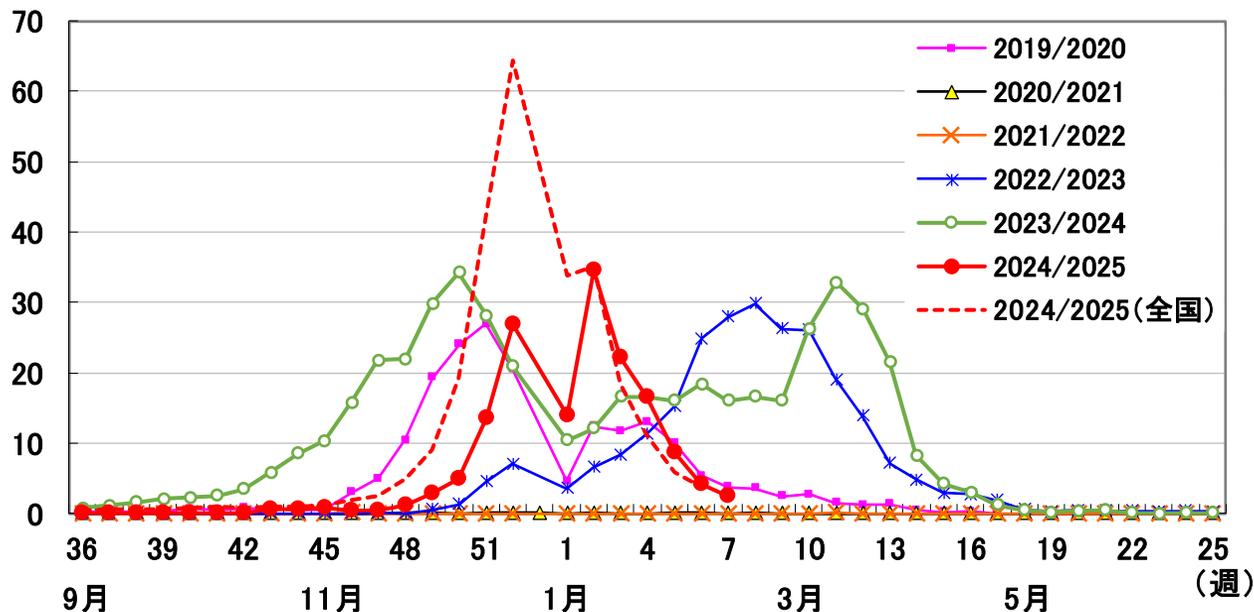
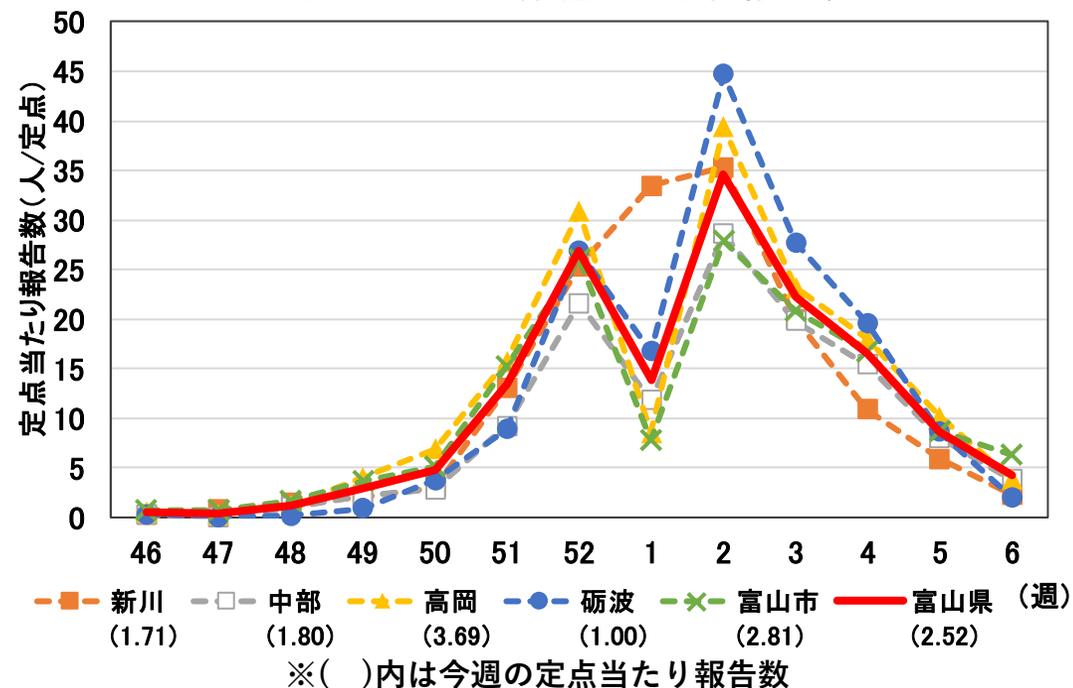
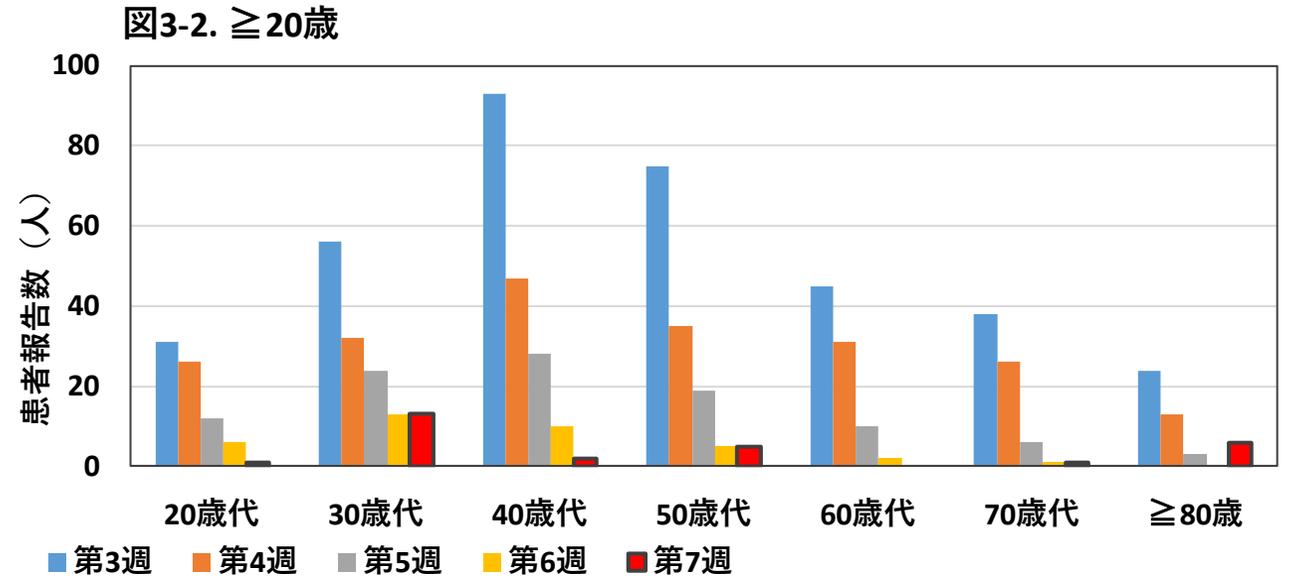
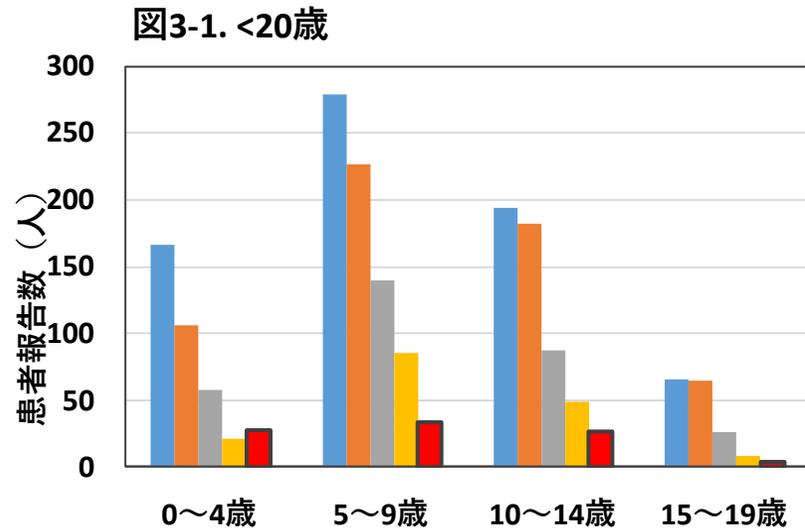


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数 (図1) は今週2.52人/定点となり、先週 (4.17人/定点) から減少した。
- 厚生センター・保健所別に見ると (図2)、全ての管内で先週から減少した。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 0～4歳、80歳以上では先週から増加した一方、その他の年代では、先週から減少または横ばいであった。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第6週)

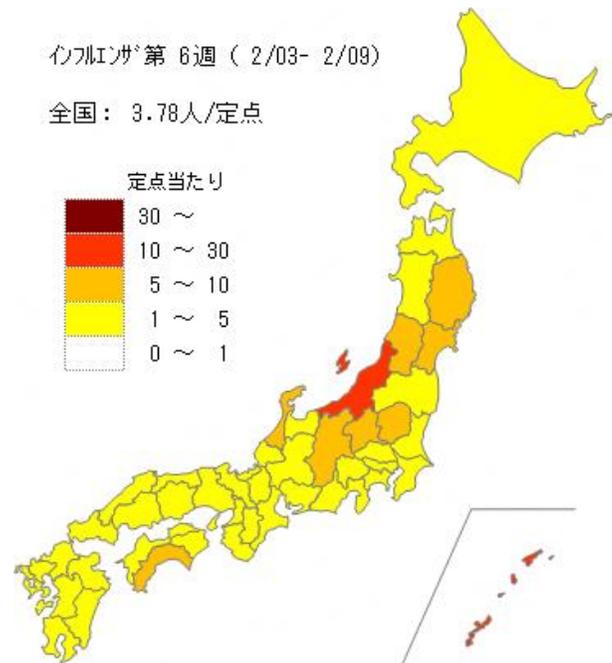
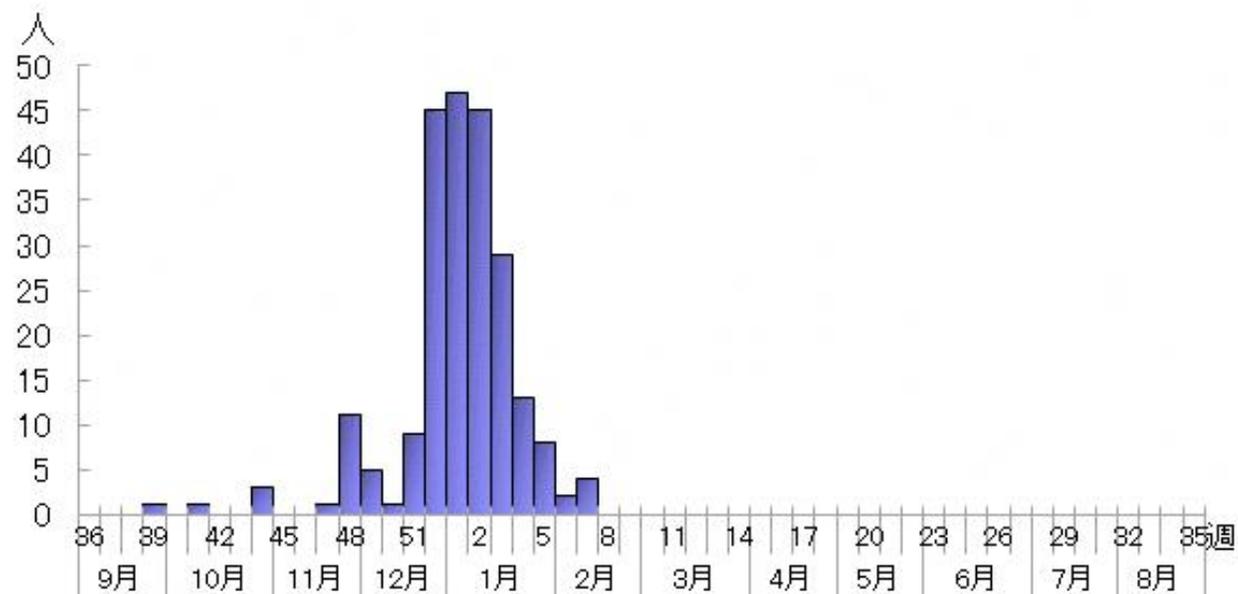


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第7週)



- 全国では第6週に3.78人/定点となり、第5週(5.87)から減少した。都道府県別(図4)では、2県で警報レベルの終息基準である10人/定点を超えている。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランス(図5)では、今週4例(10歳未満:1例、30歳代:1例、80歳以上:2例)の報告があった。
- 第7週はインフルエンザ様疾患による学級及び学年閉鎖の報告はなかった([富山県インフルエンザ関連情報](#))。
- 県内、全国共にインフルエンザ定点の患者報告数は減少傾向が続いている。一方、昨シーズンでは3月上旬頃から患者報告数が再増加しており、引き続き発生動向を注視する必要がある。